

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 大牟田市立駛馬南小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒836-0091
福岡県大牟田市沖田町 236 番地 1

E-mail hayameminami-es@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website

児童生徒数 男子 77 名 女子 74 名 合計 151 名
児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☐ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☒ そのほか (福祉)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

◇本校E S Dの目標

- 地域の人とのつながりを大切にし、地域の方々の支援を受けながら、今の自分にできることを実践しようとする持続可能な社会の担い手を育成する。

◇本校E S Dの推進方針

- 地域からの学び、地域からの行動を基本に据え、地域との連携によるE S Dを推進する。
- 各教科・道徳・外国語活動・総合的な学習の時間・特別活動・その他の教育活動と関連させる。
- 体験を重視し、自発性・自主性が育まれるような気付きの学びとしての参加型学習を行う。
- E S Dに関する資料を収集・蓄積し、活用を図ると共に、その取組を積極的に発信する。

◇各学年の主な活動内容

- 1年「ひとつぶのたねから」2年「おいしい野菜を育てよう」4月～11月
 - ・地域の方をG Tに招き、野菜の植え方や育て方などについて教えていただきながら、『野菜の種まき・苗植え～世話～収穫～食べる』までの体験活動を行った。
- 3年「エンジョイ！日本の伝統」
 - ・日本の伝統文化について調べる中で、門松に込められた先人の思いや願いについて知ることができた。
 - ・福祉施設、公民館など地域の施設に贈ることをめあてに、社会福祉協議会や公民館関係者の方々の支援を受けながら、心を込めてミニ門松を作る。
 - ・作ったミニ門松を、社会福祉協議会や公民館関係者の方々と一緒に、地域の施設に届けた。
- 4年「花いっぱい運動」4月～7月
 - ・地域の施設へ贈ることをめあてに、心を込めて育てた花を各施設に届ける。
 - ・社会福祉協議会や公民館関係者等の支援を受けながら、花苗（ニチニチソウ、マリーゴールド、サルビア等）をプランターに植えた。
 - ・水かけなど、世話をして育てた。
 - ・社会福祉協議会や公民館関係者等の支援を受けながら、地域の施設（福祉施設、公民館、病院等）に、プランターを届けた。



○5年「一人暮らし高齢者訪問」(4月～9月)

- ・大牟田市や校区の高齢化の実態を知り、校区の一人暮らしの高齢者の方に対して、自分たちにできることは何かを考えた。
- ・校区の一人暮らし高齢者の方に届けるプレゼントと手紙を準備するとともに、訪問の計画を立てた。
- ・公民館関係者や民生委員、PTA地域委員の方々の支援を受けながら、一人暮らし高齢者の方の家を訪問した。
- ・訪問した体験をもとに、さらに自分たちにできることを考え、実行した。



○6年「認知症について知ろう」9月～12月

- ・高齢者の増加に伴う認知症の現状や校区の先進的な「見守り声かけ模擬訓練」に関心を持ち、調べた。
- ・GTによる認知症紙芝居やグループ討議を体験し、認知症の高齢者の方とのさまざまなケースでの接し方を考えた。
- ・GTからのアドバイスをもとに、さまざまなケースでの接し方について考えたことを、劇(DVD)や紙芝居、絵本、新聞などにまとめ、発信した。



(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

☐ 時間外活動の時間を使用

☐ ユネスコクラブの活動として実施

☐ その他(

)